

真理子先生の

## 女性の

# ミカタ

## プレコンセプションケア (下)



真理子レディースクリニック  
院長

伊藤 真理子

(いとう・まりこ) 1986年山形大学  
医学部卒業。山大病院、篠田総合  
病院を経て2005年6月に真理子レ  
ディースクリニックを開業。日本産科  
婦人科学会認定産婦人科専門医。

物繊維などの摂取を心がけましょ  
う。シウム、タンパク質、食

や予防に努めましょう。女性は月経に違和感があ  
れば早めに診てもらうことを忘れずに。



### 病気は事前に検査を

生活を見直すことは健康寿命を延ばすことにもつながります。

食生活はバランス良く摂り、体格指数 (B M I) は 18・5 以上、25 未満の適正体重を目指しま

しょ。ただし過度のダイエットで痩せすぎるのはよくありません。特に女性は胎児の神経系の病気

習慣を身につけましょう。適度な運動や質の高い睡眠で神経を休めるのはお勧めです。

ストレスをため込まないことも大切で、そのためには気分転換ができる習慣を身につけましょう。妊娠しておけば、妊娠がわかつた時点で慌てなくて済みます。

女性やカップルが若いから健康に向き合うことを促す取り組みです。

性感染症や B 型肝炎、C 型肝炎、H I V なども

妊婦中のアルコール摂取も、その量に関わらず「胎児アルコール症候群」の原因になり、様々な先天性の障害が起こることがあります。妊娠がわかつた時点で飲酒は避

けた方が賢明です。知らないことは怖いことです。プレコンセプションケアは一生涯の健康のために。また妊娠出産を含めて、次世代の子ども達の未来の健康につながりかねず、受動喫煙の心配もあります。

### 健康な生活を目指して

## バランスの良い食事を

プレコンセプションで

世界保健機関 (W H O) が提唱する「プレコンセプションケア」は、将来の妊娠・出産に備え女性やカップルが若いから健康に向き合うことを促す取り組みです。

女性やカップルが若いから健康に向き合うことは、将来的に妊娠・出産に備えます。

性感染症や B 型肝炎、C 型肝炎、H I V なども

妊婦中のアルコール摂取も、その量に関わらず「胎児アルコール症候群」の原因になり、様々な先天性の障害が起こることがあります。妊娠がわかつた時点で飲酒は避

<産婦人科>

真理子レディースクリニック

☎ 023-632-0666 山形市小姓町 6-35

●受付時間

【平日】午前/8時30分～12時

午後/14時～17時

【木曜】午前/8時30分～11時

【土曜】午前/8時～11時

●休診日

日・祝祭日

木・土曜日は午後休診となります。

